



和良の自然、伝統文化を味わい、受け継ぐ和良の子

8月上旬、宮代地内を歩いていると、お墓の掃除をされていた佐野さんという方に声をかけていただきました。普段、宮代では見ない顔を不思議に思われたのでしょうか。子どもたちが生活している地域を散策して、日々子どもたちが見ている景色、耳にしている音、嗅いでいる匂いを実際に自分の目や耳、鼻で感じているという事情をお話すると、見ず知らずの私どもに、昔と現在の和良の様子やご自身の経験や歩んでみえた道についてやさしくお話しいただきました。もう退職されているとのことでしたが、私の住んでいる白川町にもお仕事で何度もお越しいただいていたそうで、とっても親近感が湧き、立ち話に花が咲きました。子どもの数がどんどん減り、野山を駆け回ったり、川で魚とりや水浴びをしたりする元気な子どもたちの姿が見られなくなったことを、寂しく思う気持ちは佐野さんも私も同じでした。子どもたちの元気な姿を、どんどん地域に広めたい、そんな思いを一層強くしました。

7月31日、3年生の児童は、漁協の方の協力を得て鮎釣りと鮎の試食をさせていただきました。日本一の和良鮎を釣ったり、食べたりする体験はなかなかできることではありません。この夏の忘れられない思い出として、子どもたちの心に強く刻まれたことだと思います。漁協の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

[感想]

- はじめて鮎つりをしました。釣れるとは思っていませんでした。釣れた時にはとってもびっくりしました。でも、とってもうれしかったです。
- 鮎つりをした後に、鮎を食べました。とってもおいしかったです。また、みんなといっしょに鮎を釣ったり、食べたりしたいです。

8月9日、14日、お囃子クラブの子どもたちは、和良の夏祭りに参加し、郡上踊りのお囃子を演奏させていただきました。子どもたちは、この日に向けて、地域の方の指導を受けながら練習を重ねてきました。本番、子どもたちは緊張しながらも中学生に支えられながら、無事演奏を終えること



<川に入って鮎釣りをする児童>



<釣れた鮎を手に記念撮影>



<焼いていただいた鮎を手に記念撮影>

ができました。東京では渋谷のど真ん中で何万人もの人を集めて盆踊りが行われるなど、東京オリンピックに向けて日本の伝統文化を大事にしようとする機運が高まっています。郡上踊りのお囃子を演奏したという経験は、子どもたちにとって大切な宝物になることだと思います。指導していただいた、藤村洋子先生、根井陽子先生、機会をいただいた関係団体の皆様、心より御礼を申し上げます。



<8/9 老健夏まつりより>



<8/14 ふるさと和良町納涼夏まつりより>

和良のよさを味わうことで、将来この和良で生きたい、この和良を支える一人になりたい、そんな思いになる子どもを一人でも多く育てることが、私たち大人の使命だと思っています。地域で子どもを輝かせるために、今後ともご協力よろしくお願ひいたします。

ご協力に感謝 親子クリーン活動

8月20日、親子クリーン活動を実施しましたところ、多くの保護者の方に参加いただきました。残暑厳しき折、流れる汗を拭いながら、校舎の内外の環境整備に熱心に取り組んでいただきましたこと、心より感謝申し上げます。子どもたちが、美しい環境で気持ちよく授業や運動会の練習に取り組むことができます。



<親子クリーン活動より>

<夏休み作品展のご案内>

夏休み作品展を以下のように実施します。作品を鑑賞いただき、頑張りを認め合ってくださいと、子どもたちの励みになります。どうかよろしくお願ひいたします。

8月31日(木)・9月1日(金)・4日(月)
午前8:00~午後6:00

<会場> 図工室

<お願ひ> ・児童玄関よりお入りください。
・見学後に感想用紙にご記入ください。

<昨年度の作品展の様子>



<運動会のご案内>

運動会を以下のように実施します。ご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。

9月16日(土)

開会式 9:00~

午前の部 競技開始時刻 9:30

午後の部 競技開始時刻 12:30

全力を出し切って、最高の運動会にしよう!
~本気・努力・仲間~

【文責 太田 紀宏】